学校番号	403

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	発展言語文化	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　精選言語文化　（第一学習社）						
副教材等	古文アチーブ１（桐原書店）　読んで見て聞いて覚える重要古文単語３１５（桐原書店） 基礎から学ぶ　解析古典文法（桐原書店）　基礎から学ぶ　解析古典文法　演習ノート（桐原書店）トータルサポート新国語便覧（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「発展言語文化」では、古典文学（古文・漢文）を学習します。こまめに辞書を引いて語句を増やしたり、漢字の読み書きを勉強したり、言語文化で培った文章をじっくりと論理的に読む姿勢を活用します。多様な文学作品の学習を通して、文章の書き手がどのような考えをもち、同時代を生きた他の書き手はどのような考えをもっているのかを知ることや、文章の種類が書かれた時代によってどのように変遷しているのかなどについて学習していきましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めている。	「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて 他者や社会と関わり、自他の存在について理解を深めるとともに、言葉がもつ価値の認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	歌物語 ［教材］伊勢物語（芥川）	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：和歌について調べたこと、知っていることについて話し合おうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	随筆（一） ［教材］枕草子（九月ばかり）	a：古典の文章に表れている、対象を鮮明に描き出す語彙や、視点の移動に伴う表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：筆者独自の鋭い観察眼や「をかし」の感性が表れた表現に注意して内容を的確に捉えている。自然の機微や日常の断片を価値づける筆者の態度を基に、自分自身のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：宮廷生活における美意識や自然観について調べたこと、知っていることについて話し合おうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	日記 ［教材］土佐日記（亡児）	a：古典の文章に表れている、仮名文字によるたおやかなリズムや、心情を仮託する表現の特色について理解を深めている。 b：［ 読 ］：作者が女性に擬してまで綴ろうとした切実な哀悼の表現に注意して内容を的確に捉えている。旅の情景と交錯する親子の情愛や喪失の悲しみを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：仮名日記の成立や当時の人々の死生観について調べたこと、知っていることについて話し合おうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
二学期	随筆（二） ［教材］徒然草（花は盛りに）	a：古典の文章に表れている、対照的な事象を列挙する構成や、反語・推量を交えた論理的な表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］完成された瞬間だけでなく「始まり」や「終わり」に本質を見出す兼好法師独自の無常観に基づいた表現に注意して、内容を的確に捉えている。多角的な美の在り方を提示する筆者の価値観を基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：「中世的な美意識」や「兼好法師の思索」について調べたこと、知っていることについて話し合おうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	軍記物語 〔教材〕平家物語（祇園精舎）	a：古典の文章に表れている、和漢混交文による力強いリズム（七五調）や、対句・比喩などの修辞による荘重な表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：個別の事象を歴史の大きな流れ（盛者必衰）の中に位置づける叙事詩的な表現に注意して、内容を的確に捉えている。無常の理（ことわり）を背景とした人間社	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート

		会の興亡や英雄たちの末路を基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：平家物語の成立背景や、琵琶法師による「語り」が文体に与えた影響について調べたこと、知っていることについて話し合おうとしている。			
	和歌・俳諧 ［教材］奥の細道（平泉）	a：古典の文章に表れている、和漢の表現が融合した緊密な文体や、対句・擬人法などの修辞がもたらす象徴的な表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：歴史的な史跡に身を置くことで生じる筆者の感慨や、和歌・発句が散文と響き合う構成に注意して、内容を的確に捉えている。過去の文学的記憶と目の前の風景が重なり合う筆者の時間観を基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：芭蕉が平泉を訪れた目的や、先行する『義経記』、杜甫の詩などの影響について調べたこと、知っていることについて話し合おうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	和歌・俳諧 ［教材］古今和歌集・新古今和歌集	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：本歌や本説などにも興味をもち、和歌だけでなく当時の歌人や貴族の教養について理解しようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	随筆（二） ［教材］徒然草（九月二十日のころ）	a：古典の文章に表れている、事物の細部を鮮やかに写し出す写実的な語彙や、余韻を残すための文末表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：月の光や庭の様子といった情景描写と、登場人物の振る舞いに対する筆者の批評的な視点に注意して、内容を的確に捉えている。形式的な作法を超えた「心ある」態度の尊さを説く筆者の人間観を基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：当時の貴族社会における教養や風流のあり方について調べたこと、知っていることについて話し合おうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
三学期	故事成語 ［教材］蛇足/狐借虎威	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート

		b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。 c:故事成語の内容や文化的背景に興味をもち、学習したことを普段の生活の中に生かそうとしている。			
	史伝 ［教材］臥薪嘗胆	a:古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 c:時代背景や登場人物に興味をもち、人物の心情や行動を読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　３０　）時間

・書くこと　…　（　４０　）時間

・読むこと　…　（　３５　）時間